



I 第5週の発生動向 (2019/1/28~2019/2/3)

1. インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内で**警報**が継続し、弘前保健所管内、五所川原保健所管内では**注意報**が継続しています。
2. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内で**注意報**が**解除**されました。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で**警報**が継続しており、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
4. RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
5. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
6. マイコプラズマ肺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第5週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	398	30.62	409	27.27	458	30.53	175	25.00	391	43.44	210	35.00	2041	31.40	-389
	RSウイルス感染症	4	0.50			4	0.40	5	1.00	3	0.50			16	0.38	-7
小児科	咽頭結膜熱	2	0.25			4	0.40	1	0.20					7	0.17	-6
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.75	29	3.22	37	3.70	3	0.60	19	3.17	7	1.75	101	2.40	26
	感染性胃腸炎	75	9.38	44	4.89	60	6.00	15	3.00	45	7.50	36	9.00	275	6.55	23
	水痘	6	0.75			1	0.10	1	0.20			1	0.25	9	0.21	-13
	手足口病					4	0.40	2	0.40					6	0.14	-8
	伝染性紅斑	1	0.13	11	1.22	8	0.80			17	2.83			37	0.88	17
	突発性発しん	3	0.38	4	0.44	4	0.40	1	0.20			2	0.50	14	0.33	0
	ヘルパンギーナ	1	0.13											1	0.02	1
	流行性耳下腺炎	1	0.13	4	0.44	6	0.60			2	0.33			13	0.31	5
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					2	1.00	1	1.00					3	0.27	-2
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎	1	1.00					1	1.00			4	4.00	6	1.00	-1
	無菌性髄膜炎															-1

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

咳エチケット

現在、警報・注意報が発令されているインフルエンザ、伝染性紅斑をはじめとして、咳やくしゃみのしぶき(飛沫)により感染する感染症は数多くあります。

咳やくしゃみをする時、しぶきが約2mほど飛び、しぶきに病原体が含まれている場合、他の人に病気を感染させる可能性があります。また、咳やくしゃみを手で押さえると、手に付着した病原体がドアノブなど周囲の物を介して、他の人に病気を感染させる可能性があります。咳やくしゃみの症状がある方は、次のような「咳エチケット」を行きましょう。

- (1) マスクを着用する
- (2) ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う
- (3) 上着の内側や袖(そで)で覆う

特に電車や職場、学校など人が集まるところで実践することが重要です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [咳エチケット \(厚生労働省 HP\)](#)



厚生労働省 咳エチケット



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市2人、八戸市1人、むつ3人（2019年計：18人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人、弘前1人（2019年計：3人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：青森市1人、むつ1人（2019年計：2人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第50週～2019年第5週）

- ・第5週の患者報告数は2041人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1962人【A型：1960人、B型：2人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	32	51	46	67	101	207	448	398
弘前	35	30	44	76	113	174	402	409
三戸地方+八戸市	12	12	31	58	168	367	580	458
五所川原	15	14	23	61	77	127	189	175
上十三	17	24	54	121	263	444	554	391
むつ	1	1	22	51	87	249	254	210
合計	112	132	220	434	809	1568	2427	2041

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	32	51	46	65	100	206	446	395
弘前	35	30	44	76	112	174	402	409
三戸地方+八戸市	12	12	28	58	163	364	559	425
五所川原	15	14	23	61	77	127	188	173
上十三	17	24	54	114	253	432	526	360
むつ	1	1	20	49	81	243	246	198
合計	112	132	215	423	786	1546	2367	1960

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市				2		1		
弘前					1		1	
三戸地方+八戸市					2	1	1	
五所川原								1
上十三				2				1
むつ								
合計	0	0	0	4	3	2	2	2

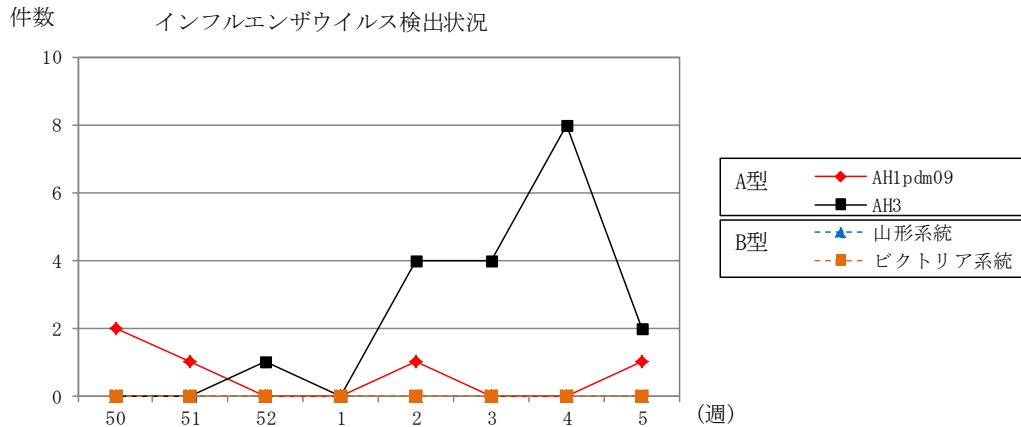
年齢区分別(人)

年齢区分	50	51	52	1	2	3	4	5
～5ヶ月		1	1	1	3	2	15	7
～11ヶ月	3		2	3	13	17	21	27
1歳	5	5	2	14	35	40	61	70
2歳	3	8	3	13	26	52	106	74
3歳	10	5	5	12	30	60	91	96
4歳	13	5	4	7	28	68	104	96
5歳	3	8	9	11	38	74	122	74
6歳	7	9	10	7	23	52	100	109
7歳	9	11	10	9	19	70	122	103
8歳	5	11	9	3	17	51	134	108
9歳	9	8	10	6	9	32	109	92
10～14歳	17	22	27	28	74	196	413	322
15～19歳	1	3	10	31	26	89	176	110
20～29歳	5		29	74	87	110	109	70
30～39歳	5	9	26	58	76	138	147	149
40～49歳	3	7	23	67	66	144	173	117
50～59歳	3	10	11	28	80	143	124	113
60～69歳	7	2	17	31	68	91	136	121
70～79歳	3	8	7	15	44	57	90	79
80歳以上	1		5	16	47	82	77	104

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス	2018			2019					直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週		
提出検体数	2	1	1	0	5	4	8	3	20	33
A型	AH1pdm09	2	1			1		1	2	13
	AH3			1		4	4	8	2	19
B型	山形系統								0	0
	ビクトリア系統								0	0
合計	2	1	1	0	5	4	8	3	20	32

注) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第2週～第5週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2						
3			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人			
4			急性脳炎1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	
5	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 百日咳1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人				百日咳1人

- ・第3週に八戸市保健所管内で侵襲性肺炎球菌感染症1人の届出がありましたので追加しました。
- ・第4週に八戸市保健所管内で急性脳炎1人の届出がありましたので追加しました。

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第2週～第5週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2		6			1	
3	1					
4	1	1			1	
5	2		1			3

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第4週までの累計）

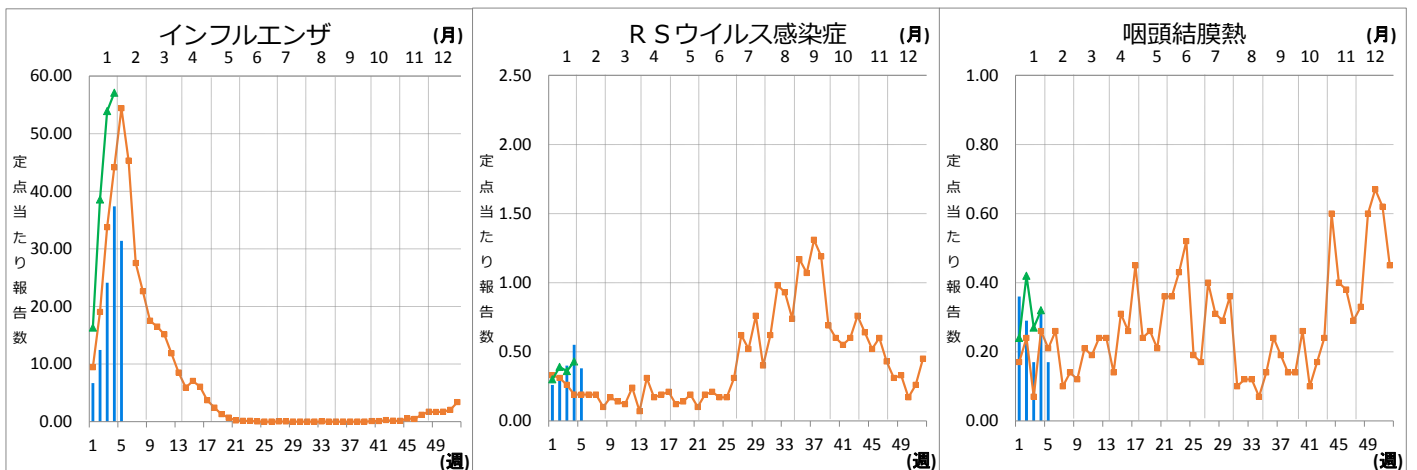
分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	オウム病	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱
累積報告数	1099	6	73	2	23	55	3	1	29	26
分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群
累積報告数	4	101	42	22	127	3	131	7	75	47
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	1	70	8	321	30	1	333	8	2	4
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症						
累積報告数	1004	280	113	1						

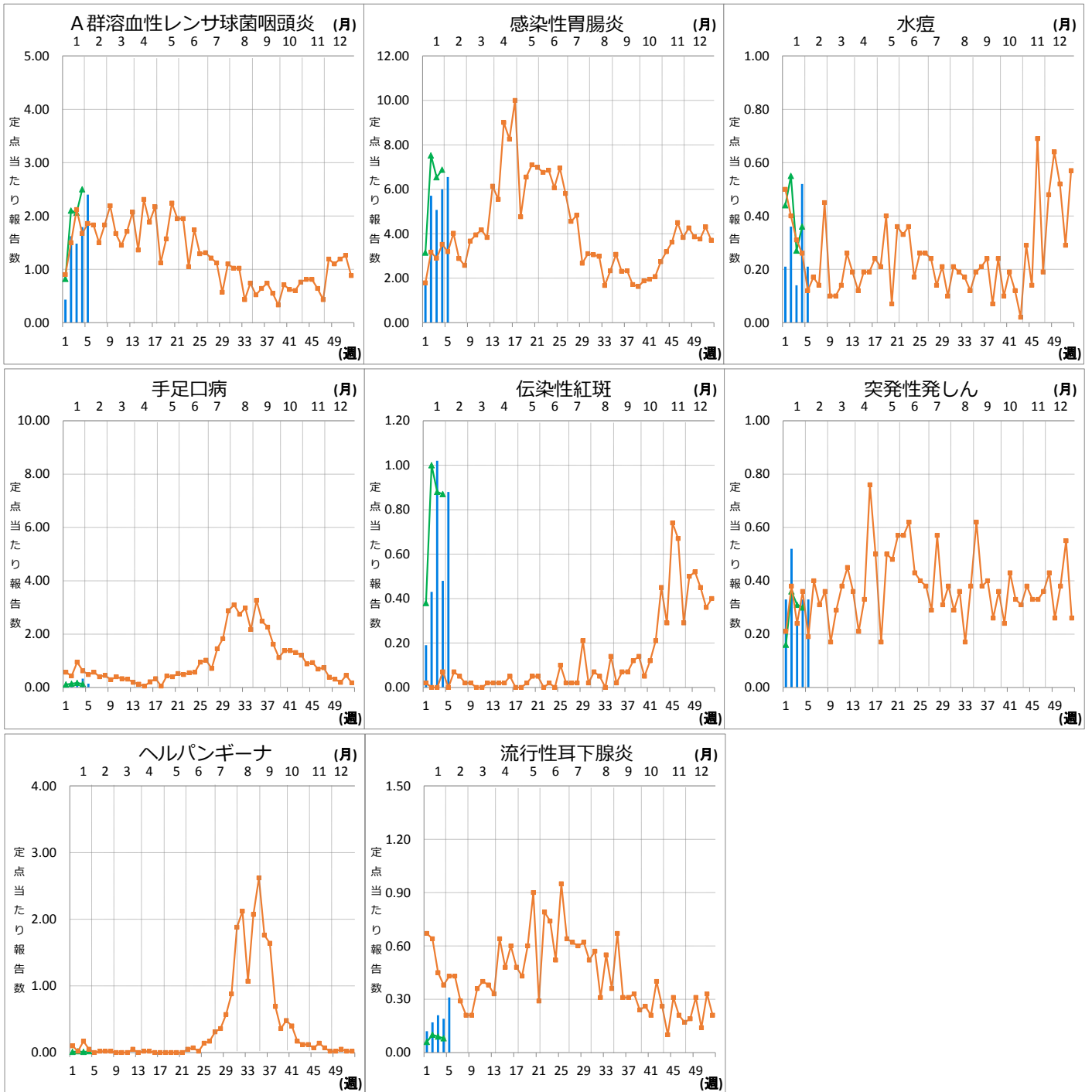
青森県（2019年第1週～第5週までの累計）

分類	二類	三類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	百日咳
累積報告数	18	1	3	1	1	3	2

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第5週、ただし全国は前週）

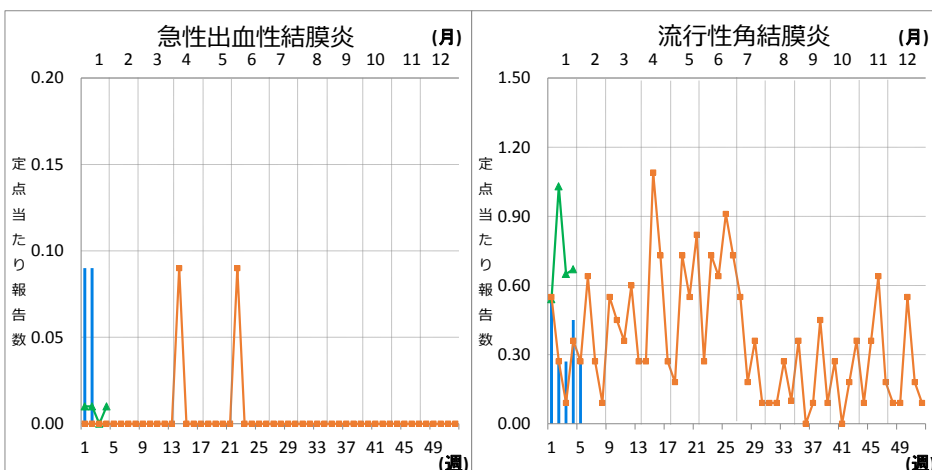
グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国





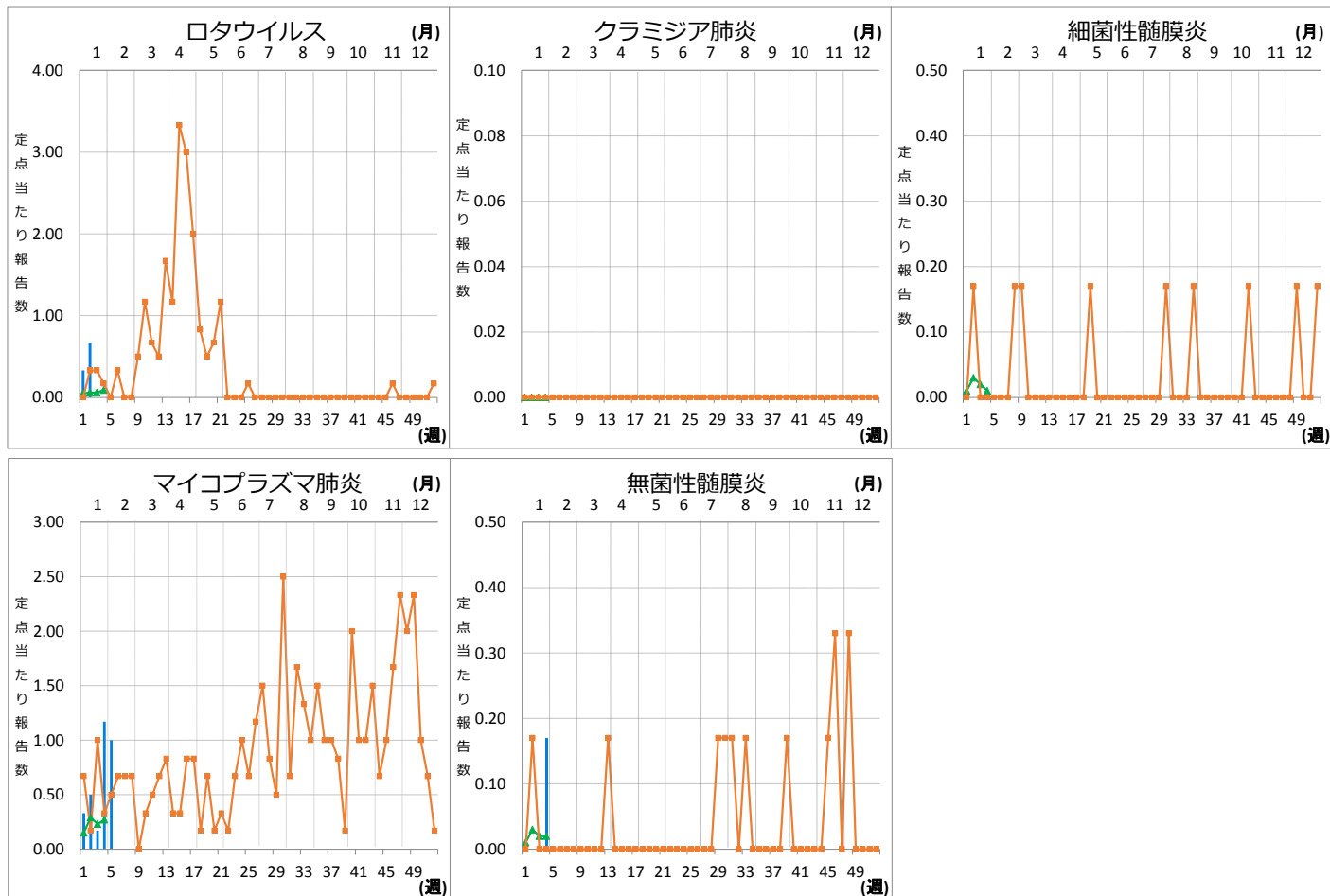
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第5週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —■—は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第5週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第5週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第5週	児童・婦人関係施設等	25	青森市
第5週	児童・婦人関係施設等	22	むつ
第5週	障害関係施設	48	上十三

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)		計 (施設別)
	1月 1-4週	2月 5週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	1
	発症者数	29	29
児童・婦人関係施設等	件数	4	6
	発症者数	69	116
障害関係施設	件数	0	1
	発症者数	0	48
その他施設	件数	0	0
	発症者数	0	0
計(月別)	件数	5	8
	発症者数	98	193